

令和 6 年能登半島地震に伴う浄化槽・コミュニティプラントの被害状況と復旧方針

令和 6 年 5 月 7 日時点

能登地域に設置されている**浄化槽**は全体で**約1.9万基**（うち市町設置が約3千基、個人設置が約1.6万基）、**コミュニティプラントが6施設**。市町設置浄化槽については環境省が支援しながら、各市町において復旧工事の発注・実施を進めているところ。個人設置浄化槽についてはコールセンターを設置し問い合わせ先の一元化を図るとともに、6市町全てで復旧補助申請の受付を開始済み。

市町	施設数	対応状況・被害状況
珠洲市	759基（市設置浄化槽）	市設置浄化槽については調査完了し、377基について復旧工事を実施見込み。個人設置浄化槽についてはコールセンターへの問い合わせが435件。
能登町	561基（町設置浄化槽）	町設置浄化槽については調査完了し、約150基について復旧工事を実施見込み。個人設置浄化槽についてはコールセンターへの問い合わせが458件。
輪島市	767基（市設置浄化槽）	市設置浄化槽については調査完了し、約300基について復旧工事を実施見込み。個人設置浄化槽についてはコールセンターへの問い合わせが500件。
穴水町	－（町設置浄化槽は無し）	個人設置浄化槽について、コールセンターへの問い合わせが427件。
七尾市	957基（市設置浄化槽）	市設置浄化槽については調査完了し、138基について復旧工事を実施見込み。個人設置浄化槽についてはコールセンターへの問い合わせが636件。
	4施設（コミュニティプラント）	2施設が被災し、応急復旧を行い、現在稼働中であり、管路点検中。今後のプラント設備点検・復旧に向け調整中。
志賀町	541基（市設置浄化槽）	市設置浄化槽については調査完了し、57基について復旧工事を実施見込み。個人設置浄化槽についてはコールセンターへの問い合わせが188件。
	2施設（コミュニティプラント）	2施設とも現在稼働中であり、管路点検中。今後のプラント設備点検・復旧に向け調整中。

※復旧工事の実施見込み基数については住民の意向等を踏まえた精査により、今後変動する可能性がある



地震により浮き上がった浄化槽（画像は七尾市内の例）



地震により浮き上がった浄化槽（画像は珠洲市内の例）

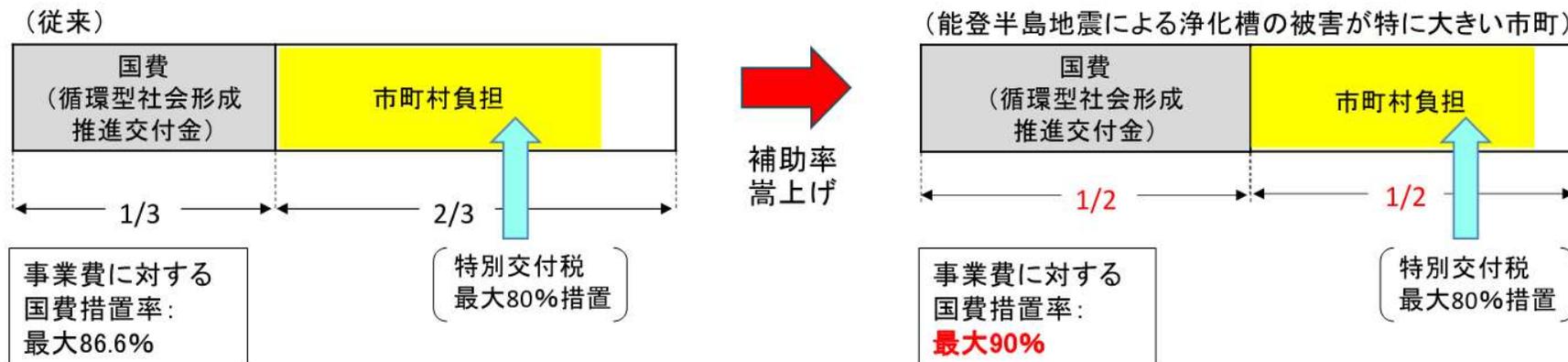


令和6年能登半島地震における浄化槽の復旧に対する地方負担の軽減 (国庫補助率嵩上げ等) について



- 個人設置型浄化槽の災害復旧に対する国庫補助率を1/3から1/2に嵩上げし、能登半島地震による浄化槽の被害が特に大きい市町※の地方負担を軽減。
※石川県七尾市、石川県輪島市、石川県珠洲市、石川県志賀町、石川県穴水町、石川県能登町の6市町を対象
- 公共浄化槽（市町村設置型）の災害復旧に対しても、国庫補助率を1/2から8/10の嵩上げを実施。加えて、補助裏の地方負担について更なる軽減を図るため、地方財政措置を拡充

○個人設置型浄化槽の災害復旧に対する国庫補助スキーム



○公共浄化槽（市町村設置型）の災害復旧に対する国庫補助スキーム

